



ミニトマト編

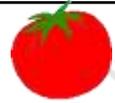
病害虫注意報 2021年7月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



育苗期定植時の防除特集



黄化葉巻病は定植後の生育初期に発病株が急増します！

おすすめ防除

黄化葉巻病の主な感染時期は育苗期後半から生育初期です。粒剤や黄色粘着板等を活用してコナジラミ防除をしていきましょう！



対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数	
					ミツバチ	マルハナ
アブラムシ類・コナジラミ類 トマトヒゲダニ・アザミウマ類	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日	30日
コナジラミ類・ハモグリバエ類 アザミウマ類・オオハコガ ハスモントウ	カウンター乳剤	2,000~3,000倍 (ハモグリバエ類・アザミウマ類 2,000倍)	1番花の 開花まで	4回	1日	
コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類 クハネコバエ類	ベストガード水溶剤	1,000~2,000倍	前日	3回	10日以上	
トマトヒゲダニ オオハコガ (シバリーコナジラミを含む)	ダニトロンフロアブル	1,000~2,000倍 (トマトヒゲダニ1,000倍)	収穫開始 14日前まで	3回	1日	

育苗期・定植時 コナジラミ類 おすすめ防除

※下記粒剤は時期によって使用方法が異なります。ラベルをよく確認してご使用ください。

灌注剤 育苗期後半～定植当日 **ベリマークSC 薬量25ml/400株** ※定植3～5日前 処理がオススメです！
(マルハナチ影響日数1日) 水量10～20L/400株

粒剤 育苗期または定植時 **アルバリン粒剤 1～2g/株** ※育苗期1回、定植時1回ずつ 使用可能です！
(セイウオオマルハナチ：10日 クマルハナチ：22日)

ベストガード粒剤 1～2g/株 ※育苗期に処理した場合、定植時には使用できません！
(マルハナチ影響日数30日以上)

粒剤施用例



育苗期 株元処理



定植時 植穴土壌混和

緑の香り成分で、暑さに負けず生き生き元気!!

すずみどり

- ▷ ハウス内が30～35℃を超える時期に！
- ▷ 香り成分で葉焼けや萎れを予防し光合成向上！
- ▷ 曇天後の快晴時、高温障害が出やすくなる天候が変わりやすい時期に！

ハウス内に吊るすだけ 10a当たり10～20錠



光合成能力UP!

ファイトオーツ

どぶ漬け 1,000倍
葉面散布1,000倍 7～10日おき散布
植物本来の力を活性化☆

- ▶ 活着の改善
- ▶ 抵抗性誘導物質の向上
- ▶ 毛細根の充実



肥料登録 生第83241号